

会 議 報 告

島田市市長戦略部広報課

第3回 島田市ブランドデザインワークショップ

以下のとおり報告します。

日 時	平成 28 年 6 月 2 9 日 午後 6 時 30 分～午後 9 時 00 分
場 所	島田市役所第三委員会室
参加者	ファシリテーター トコナツ歩兵団 団長 渡部祐介氏 参加者 民間事業者等 11 名 市役所ワークショップメンバー7名 事務局 3 名
内 容	<p>○課長挨拶</p> <p>島田市緑茶化計画を推進していくため、前回に引き続き皆さんと一緒に広がりをもって様々な展開ができるよう考えていきましょう。</p> <p>○ワークショップ（トコナツ歩兵団 ファシリテート）</p> <p>今回のワークショップは、まちづくりや意識づくりの視点で皆さんがご自身の仕事場や家庭でどう緑茶化することができるのかのヒアリングを実施した。各人がもっている素材に+αすることで話題を作っていくというものを探っていきました。</p> <p>今起こっていること「自宅ポストを緑色にしました。」「ペンキで緑茶化の色を作りました。」「ポストが緑色になりました。」等々を視覚的に確認できる WEB やしくみが必要。</p> <p>「緑茶愛を前面に打ち出していく」</p> <p>【メンバーの緑茶に関係すること緑茶化アイデア等】</p> <p>A 委員：「僕達の緑茶化提案を募集したらどうか」</p> <p>B 委員：「お茶のメニューづくり 焼き菓子&ごはんにあうメニュー」</p> <p>C 委員：「紙コップ&手提げ袋を製作しました。」</p> <p>「トラックのラッピングも面白い。」</p> <p>D 委員：「会社の名刺に入れている。」</p> <p>E 委員：「急須ちゃぶ台ごさなどを都内に持参し、お茶を淹れながら茶の間移住相談を実施している」</p> <p>緑茶化で使用しているフォントが欲しい。</p> <p>F 委員：「温泉でお茶を売っている」</p> <p>「川根温泉の給茶機のお茶がとてもおいしい」</p> <p>⇒水筒につめる人がいる。</p>

「県の研究でお茶と温泉の関係を調べたことがある」

「冬は人がばたばたと倒れる」

⇒水分補給が必要

「プールゾーンでお茶風呂の実施検討」

G委員：観光イベントにつき設営者と相談して緑化

蓬萊橋ライトアップについては観光スポットとして紹介することができた。

H委員：景観条例で緑押しで行く検討をしています。

I委員：ノベルティとして、タオルや手ぬぐいが大人子ども問わず使えて良いと思う。

J委員：市外でのぼりやスタンドバナーでPRを行っている。

K委員：大井川マラソンで、茶息子で走ります。

お茶 CAFÉ が好きで通っている。

(茶房遊、ひといき、加藤菓子舗、サングラム、きみくら)

お茶セットを購入し山のぼりの時飲みインスタグラムであげている。

L委員：島田の逸品リーフレットを緑色に変更。リーフレットも同様。

M委員：オープンデータの URL に「green ci-tea」を使用

N委員：産業支援センターで説明をしている。

祭講を「緑茶化講」に

O委員：郵送することが多いので緑茶化マスキングテープが欲しい。

P委員：子ども達は、地域学習でお茶について学んでいる。

私たちの緑茶化計画として何かやってみたらおもしろい。

Q委員：毎日飲んでいる。お茶のおにぎりをつくっている。

お茶パックをすると顔が真っ白になる。

お店で手ぬぐいを販売している。緑茶化手ぬぐい作成も

まとめ

今後、緑茶化計画を視覚化していくための参考になる意見を参加者から抽出することができた。緑茶化計画とはどんなものかということを表したパンフレット、動画等々をこれらのエッセンスを盛り込みつつ制作していく。